

## 草の根無償「エル・ポルベニール市サン・クリストバル村エル・セロン初等学校整備計画」案件終了式

2021年9月10日、エル・ポルベニール市サン・クリストバル村エル・セロン初等学校整備計画の案件終了式を実施しました。同終了式には、ラモス・エル・ポルベニール市長、教育省関係者および被供与団体の他、当館館員が出席し、記念碑除幕や記念植樹等を行いました。

本計画は、草の根・人間の安全保障無償資金協力によるもので、同校の学習環境を改善するため、2教室の新設、5教室の改修、園児用教室の増改築、既存トイレの改修、幼児園児専用水洗トイレ増設および厨房兼倉庫の改修・増築等が行われました。日本政府からの支援総額は約9万371米ドルで、本計画実施により、同校に通学する454人の児童・生徒、その保護者及び教員13人の教育環境の質が改善されました。



“日本の支援を受けることができて光栄に思います。私たちの学校は小さいですが多くの生徒が在籍しています。本計画で新しく建設された教室で学習ができることは、私たちの学習にとって大きな助けとなりました。私たちの長年の夢をかなえてくれた、日本の皆さんに心から感謝いたします。”

シオマラ・ソロサノ  
サン・クリストバル村エル・セロン初等学校 生徒